

京都支部 だより

Shouaikai Kyoto-sibu

パナソニック松愛会
京都支部
2014年4月
第20号
発行人 永田 一良
TEL/FAX:075-922-3247

京都支部ホームページ <http://www.shoai.ne.jp/kyoto/>

新春懇親会に151人参加

東京月桃三味線の坂田さんが熱演

京都支部の新春懇親会が1月6日(月)に、京都タワーホテル9F「八閣の間」で151名の参加で開かれました。

まず、第1部のアトラクションがスタートしました。今回は世界各地のステージやライブハウス、さらには神社仏閣で奉納演奏など、異色の演奏活動をされている「東京月桃三味線」の坂田淳さんをお迎えし、迫力ある津軽三味線のソロ演奏で華麗なばちさばきを披露してくださいました。坂田さんは、180センチを超える長身で、京都を中心に活躍されています。



坂田さんの演奏

第2部までの間に、ロビーで坂田さんのサイン入りのCDも販売されました。また、今年もロビーで写真同好会の作品が展示され、日ごろの成果をご披露いただきました。いずれも力作ぞろいで多くの人が見入っていました。

第2部の懇親会は、松愛会や京都支部の状況を交えて永田支部長から挨拶がありました。

次に、京都支部では京都から東京までの「東海道五十三次・仮想ウォーク」が実施され、75名が参加されて57名が完歩されました。完歩者の名前が細野地区委員から読み上げられ、最年長者の上村弘太郎さんが代表して額縁で装丁した認定証を受けられ、引き続き達成者全員にも認定証が授与されました。

その後、元京都支部長で二火会会長の日夏敏雄さん



大抽選会 次は誰に

の乾杯の音頭で懇親会がスタート。食事を楽しみながら、日ごろご無沙汰している人に挨拶をする人やお酒を酌み交わす人、歓談をする人など、和やかな新春の

ひとときを楽しみました。お待ちかねの大抽選会では、今年も多くの豪華賞品が準備されました。1等はパナソニック製IHクッキングヒーターです。京都支部を支援する業者さんからも賞品が多数提供され、当選者が発表されるたびに会場内はどよめきます。抽選に当たった方が次々に賞品をしとめていきます。皆、心なしか足取りが軽そううれしそうです。また、今年も特別に写真同好会から展示の写真3点が抽選で当たることになりました。

最後はゴルフ同好会会長の三輪正夫さんの締めで、来年の再会を期して京都タワーホテルを後にしました。

「京都支部だより」の発行について

会報「松愛」2月号同封のお知らせのとおり、本年4月から会報の発行が偶数月の隔月発行となりました。

会報の隔月送付と一緒に「京都支部だより」を同封しているため、毎年の発行月を4月、8月、12月の年3回とさせていただきますので、ご理解のほどをよろしく願います。なお、次の第21号は8月1日に発行の予定です。

愚いづくま

全ての習い事で共通する「学ぶ」ことは「まねぶ」ことから始まるとも言われています。その意味では、松愛会入会后、初孫の相手に始まり、

父の介護の間隙を縫って始めたいろいろな趣味、また新たな仕事にも恵まれ、さらには松愛会地区委員も含め、これらは六十の手習いとして初めて「学ぶ」ことばかりで貴重な経験です。

習い事には「守(しゅ)」「破(は)」「離(り)」の三段階があるとされています。

習字に例えると楷書・行書・草書と順に上達する各段階に相当します。「守」は周りの人全てを師と仰いで教えるを守り、「破」は自分の特質を加えて変形し、「離」は師を超えやつと自由に創造した域に達せるように、これからは何事も焦らずにやっつけていきたいと思います。

地区委員はまだ「守」の段階で、会員の皆様にいるいろと教えていただきますので取り組んでいきますのでよろしく願います。

(中小路陽紀)